



商工中金の危機対応業務への取組みについて

商工中金は、中小企業、中堅企業等向け危機対応業務に取り組んでいます。

危機対応業務に係る「特別相談窓口」を全国の営業店に設置し、危機時における法定の指定金融機関として、お客さまからの相談に対応しています。

今般、危機対応業務全体の実績は、9月末日現在、259,903件、15兆1,188億円となり、新型コロナウイルス感染症関連の実績は、39,295件、2兆7,586億円となりました。なお、危機対応業務の取組みに際しては、制度要件の適合性を確保するため、全ての融資案件を本部協議としています。

<危機対応業務の取組実績～2022年9月末日現在>

| | 危機対応業務全体の実績（※注） （2008年10月～2022年9月末） | 危機対応業務のうち 新型コロナウイルス関連の実績 （2020年3月19日～2022年9月末） |
|---------|--|--|
| 中小企業等向け | 14兆3,032億円 (256,859件) | 2兆6,899億円 (39,170件) |
| 中堅企業等向け | 8,155億円 (3,044件) | 687億円 (125件) |
| 合計 | 15兆1,188億円 (259,903件) | 2兆7,586億円 (39,295件) |

※注 上記のうち、損害担保契約が付されている貸出（申込予定を含む）の実績は以下の通りです。

| | | |
|-----------------|----------|------------|
| 中小企業等向け危機対応業務貸出 | 250,234件 | 13兆6,371億円 |
| 中堅企業等向け危機対応業務貸出 | 1,740件 | 3,083億円 |

商工中金は、「セーフティネット機能の発揮」を最優先で取り組むべき課題であると認識し、これまで以上に中小・中堅企業等の相談に対して懇切・丁寧かつ迅速な対応に努めてまいります。